人と<つながる>ことが、人を笑顔にしてくれる。

本作は2014年12月に極寒の札幌でクランクインし、体感温度マイナス20℃の天候を経験しながら、まるで北極にいるかのような装備で撮影に臨みました。札幌の美しい自然の中で、周囲の人たちの笑顔によって徐々に成長していく主人公・井上遼。彼は、数々のコンクールで輝かしい賞を受賞したカリスマ美容師。技術さえ磨けばそれでいいと思っていた彼が、ある日の挫折をきっかけに都会から地元・札幌に戻り、訪問美容という仕事に出会うことで自分の仕事への意識に変化が生まれ、彼自身もまた成長していくのです。オリジナル脚本を手掛け、メガホンをとったのは、『Life on the Longboard』『シェアハウス』などの監督を手掛ける一方、「人生再生」をテーマに講演会活動を行うなど、幅広いジャンルで活躍する喜多一郎。主人公・井上遼を演じるのは、『仮面ライダーウィザード』『彼岸島』などで人気の白石隼也。ヒロインの高橋まり役には、『GANTZ』『タイガーマスク』『クローバー』など話題作に次々と出演している夏菜。さらに、遼の先輩役には中尾明慶、主人公の母役に松下由樹、遼とまりが訪問美容で訪れる施設で出会い、心を通わしていく役どころにミッキー・カーチス、松原智恵子といったベテラン俳優の豪華な顔ぶれが脇を固めています。

本作で描かれる<訪問美容>は、高齢化社会を迎えた日本の現状に私たちがどう向き合っていくのか、どう向き合うべきなのかを改めて考えさせてくれるテーマでもあります。そんな社会派テーマを背景に、人々を<キレイ>にする職業の素晴らしさを丁寧に描いた本作は、全ての人の"笑顔"を引きだすマインド・スタイリング・ムービーです。

訪問美容について

訪問美容とは理・美容師法(第6条・第7条)に基づく「外出が困難な方、施設に入居されている方」の許へ、美容技術者が訪問するサービスです。日本の介護保険制度がスタートして間もなく、訪問カットが行われてきました。全美連が推進する「訪問美容」はカットのみならず、高齢になったとしても変わることがない「おしゃれ心」を提供すべくサロンから出向いていき行う美容サービスの事です。障害を持っていたとしても、加齢に伴う活動の不具合が出たとしても、美しくありたいという気持ちがなくなるわけではありません。それどころか、身だしなみを整えたり、お化粧をしたりという行為が「生きる」エネルギーを高めて行くのです。高齢者の健康維持と質の高い生活の営みを、家族や関係者だけではなく、地域社会全体で支える仕組みとしての訪問美容のあり方が期待されています。

技術だけを追求してきたカリスマ美容師・遼が
<訪問美容>に関わることで、
少しずつ<心の美容師>へと成長していく―。

数々のコンクールで輝かしい賞を受賞し、東京都内の人気美容室でカリスマ美容師として働く井上遼(白石隼也)。自分の技術を高めることだけにまい進する彼は、同じ職場の同僚にとって、とっつきにくく妬ましい存在だった。ある日、担当する人気モデルからの交際の申し込みを冷たくあしらってしまったことが原因で不服にも店を解雇されてしまい、さらには自宅のアパートまで火事に見舞われてしまう。路頭に迷った遼は、疎遠になっていた故郷・札幌へと足を向けた。地元でカフェを営んでいる先輩・倉橋和也(中尾明慶)を訪ねた遼は、和也の紹介で地元の美容室に1週間だけお世話になることに…。そして、その店で働く高橋まり(夏菜)に出会う。相変わらず店の中で孤立し、淡々とした日々を過ごす遼に、店の店長・松野が、まりと一緒に訪問美容の講習を受けるよう持ちかけてきた。全く気の乗らない遼だったが、訪問美容という仕事との出会いによって、遼の心に小さな変化が訪れ始めるのだった…。

kagaega.com

5月30日(土)全国公開